

KITAHAMA in 2008



北 浜

きたはま駅
北海道網走市
大正13年開業

海原を眺めコースを嗜もう

藻琴から浜小清水までの区間には、オホーツク海とともに反対側には大きな湖が連なり、さながら両側を海に挟まれた砂州のような景観になる。二つの湖はともに汽水湖で、手前の藻琴湖ではシジミ漁が盛ん。次の濤佛湖はより広大で、小清水原生花園という自然の宝庫に取り囲まれる。

二つの湖の間で民家も疎らな中に、北浜の小さな木造駅舎がぽつんと現れる。鱒浦、藻琴、北浜と並べると、まるで親子三代のようだ。そして、この北浜駅こそ、沿線で唯一海岸に面した、情趣あふれる存在である。駅の脇には木製の展望

台もあつて、やはりというか鉄道撮影の名所にもなっている。主役はむしろ車で訪れる観光客だが、駅舎内の喫茶店はなかなかの賑わい。

しかし、それでもこの駅では、もつと通な楽しみ方を提案したいものだ。というのも、駅の喫茶店「停車場」では、食事メニューも充実していて、予約すればフランス料理のコースも堪能できる。店の規模から考えて、拡大路線をとるのは難しかろう。けれども、原生花園や流氷のシーズンのみならず、春夏秋冬さまざまな表情を見せるオホーツクのシンボルとして、北浜駅を中心にした人数限定のプレミアムツアーを企画する価値はあるように思う。